



No.134

社会福祉法人

南風荘だより



社会福祉法人 南風荘

〒755-0152 山口県宇部市あすとぴあ2丁目2-15
 TEL(0836)43-6211 FAX(0836)43-6225
 E-mail selp-n@ace.ocn.ne.jp
 URL http://www.nanpuso.or.jp

新しい南風荘を求めて

理事長 今釜 哲男



新年明け
ましておめ
でとうござ
います。

年号が平
成から令和

に代わり初めてのお正月ですが、輝かしい新年をお迎えのことと思います。今年も皆様方のご協力を頂きながら、粛々と新しい南風荘を求めて頑張つて参りたいと思っています。皆様方のご協力を切にお願いを申し上げます。

昨年は、日本中がラグビーに熱狂しました。私もにわかファンになり桜の戦士の激闘に感動と夢を頂きました。ラグビー憲章には「情熱、品位、規律、結束、尊重」が掲げられており、外国人が半分以上を占める多様性もありながら、流行語大賞にもなりましたワンチームとしての活躍は、企業の在り方として大変参考になるように思います。

さて、日本は今少子・高齢化が進み、人口減少へと向かっていきます。これは我々社会福祉法人の経営にも大きな影響を及ぼそうとしております。

今一般社会ではグローバル化が叫ばれ、ダイバーシティー経営が求められています。

私たち社会福祉法人も多様化するニーズに幅広く応え、「運営から経営」へと変わっていかねければなりません。生命の歴史を見ると、生き残ったのは、強者ではなく変化に適応できる弱者であったことが実証されています。この時代の流れに決して乗り遅れてはなりません。

昨年の今頃、南風荘はあたかも羅針盤をなくした船のように大海をさまよう危機に曝されましたが、新財政健全化計画を策定し、人事評価制度の準備をはじめ様々な改善策を実行して参りました。

そして昨年末には2020年から2024年の5か年の中期経営計画も策定し、理事会で承認していただきました。南風荘の進むべき方向に一筋の光明を見出すことができましたように思います。今年はこの計画を粛々と実行に移して行きたいと思えます。

この度の南風荘の経営理念として「すべてのステークホルダー(利害関係者)」を満足させることを目

標にし、職員が価値創造の主役となり顧客へ南風荘ならではの高品質の価値を提供し、また社会的には永続する組織を実現して参ります。またサービスの品質を向上させ、事業成長を加速させ、事業構造の変革を行い、「収益性」と「成長安定性」を高レベルで維持できる事業連合体を目指し、顧客満足度、従業員満足度を追求していきます。

さらに、本部機能を強化し、各事業所の一体感を目指し、南風荘の強み、特徴を前面に出した時代に即した経営を心がけて参ります。

この中期経営計画を絵に描いた餅にしないためには、南風荘を愛する皆様方の力を結集し、覚悟をもって一歩一歩この難局を乗り越えていかなければなりません。その為には、職員全員がワンチームになり「自分たちの南風荘を良くしたい」と立ち上がったもらう必要があります。皆様方の暖かいご支援、ご協力を頂き、頑張つていきます。どうかご協力・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。



新年おめでとうございます

南風荘後援会 会長 青木 晴子



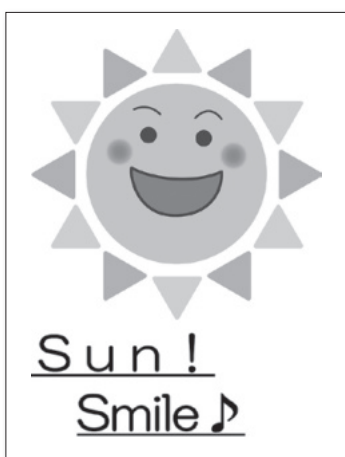
「平成」から「令和」に元号が代わり初めてのお正月。国は、新しい天皇、皇后両陛下のご活躍に沸きました。が、後援会は目に見えた活動もなく新しい年を迎えることとなりました。

役員のなり手不足から、ボーリング大会や福祉まつり等の活動は見合わせるとした新体制での発足ではありましたが、活動の減少は役員の負担を減らしはしましたが、利用者、職員、保護者間の関わり、場、又社会との繋がり、場を失うこととなり、負の面が大きかったのではと感じています。

何時の日か子供を残してこの世を去ることとなる私達保護者は、保護者亡き後も、子ども達が南風荘の施設の中で、又社会の中で、「人としての尊厳が尊重され」生きてほしいと切に願っています。その為には、利用者、職員、保護者が共に集まり、活動し、育ち合う、そのようなお互いの顔が見える場の設定が、面倒であっても必要かも知れないと新年を迎え思い始めています。皆様はどう思われますか？

障害者虐待防止への取り組み

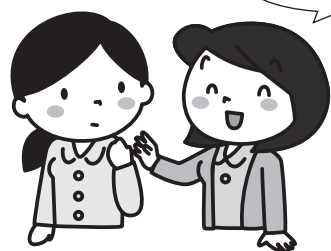
「Sun Smile 運動」



社会福祉法人南風荘の全事業所で障害者虐待防止ために「Sun Smile 運動」に取り組んでいます。「Sun Smile 運動」とは、利用者の方々に「笑顔で〇〇さん」と呼びましようという意味です。

この「Sun Smile 運動」に取り組んだ経緯は、昨年9月13日に法人内で「障害者虐待と権利擁護」をテーマに研修会を実施しました。第1部障害者虐待防止法の概要(研修形式)、第2部グループワーク(階層・年齢毎)①日常での虐待グレーゾーンを洗い出す②どのような取り組みでグレーゾーンを解消するか③グループ宣言明日から実施することの3点で意見交換を行いました。後日、グループワークから出た日常での虐待グレーゾーンの意見を集約したところ「〇〇ちゃんと呼ぶ」等利用者の呼称に関するものが各グループ共通して出てきました。

これはいけない。このデータを基に施設長会議で議論を行い、利用者の方への呼称の統一に取り組むことにしました。太陽がニコニコ笑うポスターを事業所内の事務所・廊下に掲示をして職員の意識向上に努めています。



—シリーズ—

障がいのある子を持つ
親の気持ち

有田千佳子

我が娘24歳は卒業後セルブ岡の辻に通所して6年が経ちました。

環境の変化に不安になり緊張しやすい性格でこだわりも強く母娘の意見がぶつかることが多い中、少しずつ成長を見せていたある日、娘が泊まりたいからショートステイに申し込んで欲しいと言い出し急に寂しさがこみ上げました。

いずれは友達と過ごせる場所をと思う反面、家からの通所でまだ先でもいいという気持ちで揺らぎましたが、泊まりたいと思う今を尊重しショートステイを体験することになりました。

3か月後の体験まで娘は食器洗いに洗濯等「私がやるか



ら置いてて」と。当日期待に膨らんだバッグの中にぬいぐるみを見つけ、親の心配の中送られてきた幾つものメールには母への気持ちと自分の気持ちが表示していました。楽しかった様で体験後も積極的です。

親にとってもいざという時サポートを受けられる繋がりに安心しました。これから娘を尊重しサポートできる人であり続けます。人生を楽しんで。



木戸綾子

私には二人の子供がおり、そのうちの一人次男が自閉症で現在は二十歳になりました。七星は育てるのが本当に大変でした。小さい頃からコミュニケーションが苦手で、意思疎通も難しく4歳の時に自閉症と診断されました。しかし、自閉症と診断されてからは、私はある意味気持ちが凄く楽になりました。そして、診断されてから今現在も思いは変わらず、「悩んでいても仕方がない」、「悩んでいても治らない」、「悩んでいる時間が勿体ない」と強く思うようになり、「今、息子に何をしたらいいのかな」とそのことを優先にしてみました。

そんな彼も二十歳になり、



コミュニケーションがとても苦手なのですが現在セルブ藤山に毎日元気に通っております。10年後、20年後、親子後のことも見据えつつ、彼が笑顔で過ごせることができるように見守りたいと思っています。

あなたが生まれてきてくれてよかった。あなたが私の息子でよかった。私はそう思っています。



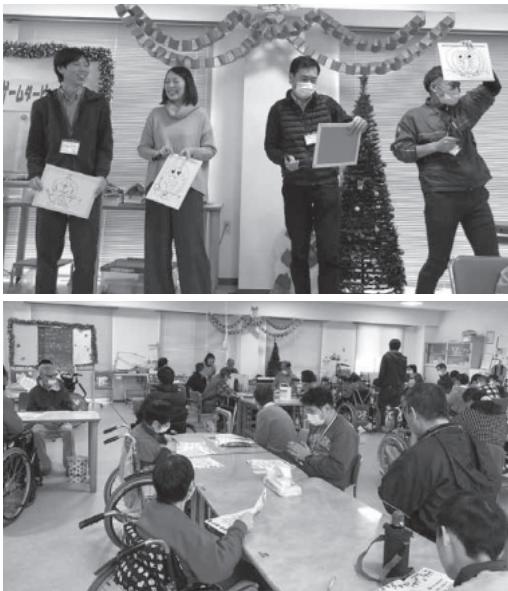


セルプ南風

12月25日

クリスマス会

クリスマス会が12月25日にセルプ南風で行われました。



午前中はゲームとビンゴ大会。所長、次長をはじめ職員で対決ゲームをして、利用者の皆さんが誰が1位かなど当てるクイズ大会でした。お絵かき対決、演技をしている職員は誰か?など盛り上がりしました。

午後からは、ハンドベルの演奏会があり皆さんでクリスマスソングを歌いました。また、セルプ南風の利用者さんも練習に参加されており日頃の成果を発表される場となりました。

セルプときわ

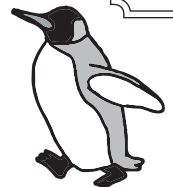
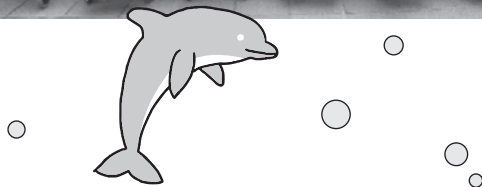
10月19日

日帰り旅行

10月19日に研修旅行で下関海響館と門司港レトロへ行きました。

下関海響館ではイルカショーをみた後、イルカの見えるレストランで昼食を楽しみました。昼食後は館内をまわりました。

その後、門司港レトロへ移動して鉄道記念館に行かれたり、買い物を楽しみました。利用者の方は「たのしかった」と満足されていました。



セルプ岡の辻

10月5日

空の日イベント

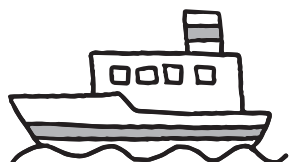
出店販売!!

セルプ岡の辻では、10月5日に毎年恒例の山口宇部空港での空の日のイベントに参加しました。

今年は焼きそば、串焼き、コーヒーを販売し、利用者の方は焼きそばの具を混ぜたりトッピングをしたり、コーヒーを淹れたり、売り子としてお客さんに声をかけをしたりなど積極的に販売をされました。

焼きそばは130食完売することが出来ました。休憩時間には他の出店を見て回ったり、飛行機を鑑賞したりと皆さんイベントを楽しまれました。





セルプ藤山

11月8・9日

小豆島へ研修旅行に行きました

11月8日～9日に研修旅行に参加しました。

初日は、倉敷アイビースクエアで昼食を終え、とフェリーに乗り、小豆島を訪れました。

2日目は、オリブ園や二十四の瞳映画村を散策しました。移動時間は、長丁場でありましたがとても充実した旅となり、当日は、天候にも恵まれ、楽しい時間を送る事が出来ました。来年も旅行に来られるように日頃の作業に励んでいきたいと思えます。



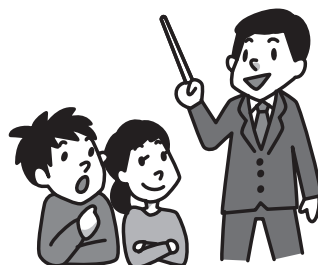
セルプシヨブ・アソシエイト

11月16日

就労応援セミナーへの参加

11月16日に開かれた

「第12回 障がい者の就労応援セミナー」にイベントとして利用者・職員にて参加をしました。



アソシエイトから就職をされた方も発表者として、登壇し現在の仕事内容などについて話しをされました。発表内容の中には、今後就職を目指す方へのメッセージ等もあり、参加された利用者の方

は「参考になった」「自分も頑張っていきたい」等それぞれに就職へのイメージやモチベーションなどを高めておられました。

ぴあ南風

12月7日

第15回くらし改善

アイデア公開&交流広場

令和元年12月7日、毎年恒例の宇部市障害者ケア協議会身体部会主催の第15回くらし改善アイデア公開&交流広場が、多世代ふれあいセンター1階展示ホールで行われました。

山口大学工学部マンドリンクラブの素敵な演奏会や、災害時に必要な非常用セットの展示、非常食の試食体験も行われました。今年も色々な方にご協力頂き、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



セルプ南風

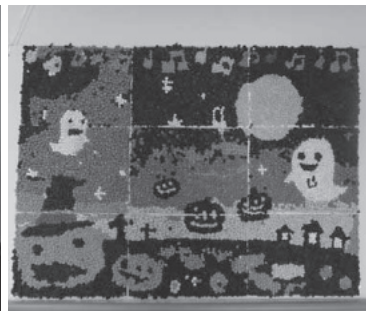
今年も楽しい行事が盛り沢山!!

セルプ南風の生活介護、施設入所では今年度もいろいろな行事が催されました。

生活介護では春にドライブでランチを食べに行ったり、夏には七夕、秋にはそば打ち体験と初めてのアートフェスタ、ちょっとドライブ、クリスマス会等々。施設入所では買い物同行、花火大会、ハロウィーン、年明けには初詣。今年度もあと少し、1年が経つのもって本当に早いと感じています。

と準備に時間がかかったりで大変なところもありましたが、利用者の皆様から「楽しかった」「またやってください」等、感想を言ってもらえると「やってよかった」と大変ありがたく、励みになりました。また職員も楽しく参加することができました。

行事も含めた日々の支援が、利用者の皆様にセルプ南風で良かったと来年度も言っていただけるよう、そして、皆様と職員の笑顔がますます増えますように願っています。来年度もよろしくお願いいたします。



セルプ ジョブ・アソシエイト 1周年を迎えて

2019年12月1日をもちましてセルプ ジョブ・アソシエイトも無事に1周年を迎えることができました。これも皆様方の厚いご支援と温かい激励があったからだといふ感謝しております。

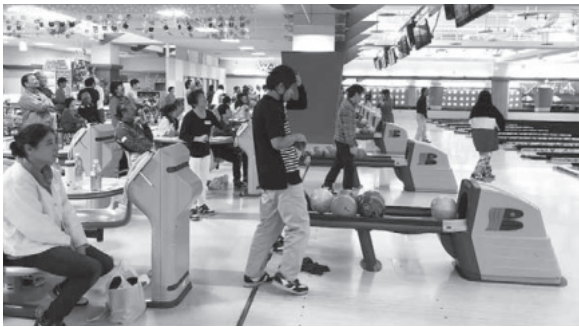
開所当初は13名からスタートした就労移行支援事業も関係機関からのサポートもあり、現在は20名まで増えました。また当事業所を体験実習いただいた方は、延べ386人と多くの方にご利用いただいております。



当事業所から一般就労へ移行された方は、9名となりますが、現在2名の方が企業実習を行い、就職への移行準備をしているところです。就職後のアフターフォローの強化は、就労定着支援事業を行うことで、自分らしくイキイキと働き続けるための支援体制づくりが構築できました。

セルプ ジョブ・アソシエイトは、利用者、そして職員も「働くことで得られる幸せを追求する!」をスローガンとして、プロ意識と根拠ある支援を行い、質の高いサービス提供を目指して邁進していきたくと思っています。今後ともご支援ご鞭撻を宜しくお願い致します。





第2回ボウリング大会開催!!

10月18日、宇部ライオンスクラブ様からのご支援のもと、昨年イベント内容をリニューアルしたボウリング大会をセルフジョブ・アソシエイトと合同で無事に開催することができました。レーンのメンバーでハイタッチをしたり、「ナイス!」「どんまい!」と声を掛け合ったりと、皆さん和気あいあいとゲームに参加されていました。



新人職員紹介



セルフ藤山

上野 哲雄 (生活支援員兼運転員)
8月から、支援員、運転員として3時間勤めています。利用者の方とは笑顔でまた安全運転でお送りするよう心掛けています。今後ともよろしくお願ひします。



セルフときわ

松並 佳子 (事務員)
企業実習でお世話になり、就職しました。実習中、雰囲気がかくて働きやすい職場と感じていましたので、こちらで働くことが出来てよかったです。

人事異動

「昇格」(10月1日付)

◆セルフ南風

事務課主任兼生活介護支援課生活支援員 **東 聡子**

◆セルフジョブ・アソシエイト

就労移行支援課課長兼就労定着支援課課長兼定着支援員兼就労支援員 **今井 洋平**

「異動」(10月1日付)

◆セルフ南風

共同生活援助事業所グループホームサンハイ
ツ主任兼サービス管理責任者 **松岡 健児**
入所支援課生活支援員兼生活介護支援課主任兼生活支援員 **部坂扶美子**
入所支援課生活支援員兼生活介護支援課生活支援員 **藤屋 宣子**

◆セルフ岡の辻

南風荘法人本部事務長兼セルフ南風総務課次長兼セルフ岡の辻事務課所長 **勝山 憲和**

◆セルフときわ

就労継続支援課職業指導員 **徳永 泰子**

「退職者」

金光 定雄 (セルフ藤山 生活支援員兼運転員) 8月3日付

高村 京子 (セルフ南風 総務課栄養士) 8月31日付

三藤 賢次 (セルフ岡の辻 事務課所長兼サービス管理責任者) 10月5日付

小島 京子 (セルフ南風 共同生活援助事業所グループホームサンハイ ツ世話人) 10月31日付

境 三郎 (セルフ南風 入所支援課生活支援員兼生活介護支援課生活支援員兼運転員) 10月31日付

本田 健二 (セルフ南風 入所支援課生活支援員兼生活介護支援課生活支援員) 12月31日付

各事業所住所・電話番号

○セルフ南風

○ふれあいのお店南風

住所 宇部市あすとぴあ二丁目二一五
TEL 0836-4316211
FAX 0836-4316225

E-mail selb-n@ace.ocn.ne.jp

○セルフときわ

住所 宇部市西岐波大沢西前
TEL 0836-5410130
FAX 0836-5110335

E-mail selb-kw@juno.ocn.ne.jp

○セルフ岡の辻

住所 宇部市大字西岐波字
TEL 0836-5412960
FAX 0836-5412961

E-mail selb-o@juno.ocn.ne.jp

○セルフ藤山

住所 宇部市西平原四丁目三三二
TEL 0836-3816666
FAX 0836-3816667

E-mail selb-f@cosmos.ocn.ne.jp

○びあ南風

住所 宇部市あすとぴあ二丁目二一五
TEL 0836-4316236
FAX 0836-4316296

E-mail pianan1@circus.ocn.ne.jp

○セルフジョブ・アソシエイト

住所 宇部市西平原四丁目三三二
TEL 0836-3818550
FAX 0836-3818553

E-mail selb-job.associate@titan.ocn.ne.jp

編集後記

正月で立派に育ったお腹のお肉達と、早くさよならできますように。(田邊)

今年は明るくなったので楽しく過ごしたいです。(吉川)

今年は縄文杉を見に行きたいです。(藤田)

ゆっくり自分のペースで何事にも挑戦できればと思います。(中川)

2020年も変わらずご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。(三好)

今季は暖冬ですね。セルフ南風は少し寒い所にあるので、雪があまり降らないことを願っています。(花本)

